

## 伊豆市総合事業第1号通所事業（サービスA）

# 土肥ホーム いきいきクラブ

### 一日の流れ

- 9:00 各送迎場所に迎え
- 9:55 健康チェック・お茶会
- 10:30 体操・レクリエーション・  
頭の体操
- 11:30 昼食準備
- 12:00 昼食
- 13:30 体操・レクリエーション・歌
- 14:30 お茶会
- 15:00 各送迎場所に送り

### 利用対象者

- ・総合事業対象者及び  
要支援1、2の認定を受けて  
いる方

こんにちは。土肥ホームいきいきクラブです。以前は、伊豆市の委託で「元気はつらつ事業」として土肥支所で行っていましたが、平成27年4月に伊豆市総合事業の開始に伴い、通所事業サービスAとして土肥ホーム敷地内で行っています。「いきいきクラブ」と名称を変え、現在12名の方にご利用頂いております。

では、どんな事をしているのかをご紹介します。まず、プログラム内容は、介護予防を目的とした体操・レクリエーション・行事を行っています。体操やレクリエーションがなぜ介護予防なのか？それは、ただ遊んだり、体を動かしたりしているだけではなく、お手玉やボールなど色々な道具を使い、筋肉や脳に意図的に刺激をあたえることを目的としたゲームや体操をしています。それを習慣的に行う事で効果的な心身機能の維持・向上につながり、認知症予防の効果にも期待がもてるからです。また、管理栄養士がメニューを考えた食事を提供しており、美味しい食事を食べる楽しみがあり、バランスの良い食事を食べることで認知症予防にもなります。嚥下低下防止の為に歌を歌うことや、食べる為に必要な筋肉トレーニングも行い、ムセや誤嚥をすることなく美味しい食事ができる様な支援をしています。

行事では、春は花見、夏はカキ氷、秋には紅葉、冬は初詣、季節毎の楽しみを提供し、社会参加を促し閉じこもり防止にもなっています。

ご利用者の皆さんより「ここは楽しい、次に来る日が待ち遠しい」「足の指が広がる様になって、つまずいても転ばず足が出る様になった」と声を頂き、実際に効果も現れています。いつまでも元気で住み慣れた地域で暮らしていける様な支援を心がけて提供しています。

### プログラムの様子



齋藤 淳

ご利用者が楽しく過ごせるよう支援していきたいです。



荒川ゆかり

皆さんが楽しく元気で、ご利用頂ける様なプログラムを考え、笑顔でがんばります。



体操をするとその日の夜はぐっすり寝れるからいいよ～



いきいきクラブに来るのが楽しみだよ！

## 平成28年度事業計画

土肥・戸田地区の人口減少と高齢化によるご利用者の減少と同時に担い手である人材確保の問題を踏まえ、安定的な経営及びご利用者のニーズに合致した運営を目指してまいります。今後の制度改正及び人口減少・担い手不足に対応できる体制を各サービスや各部門、戸田デイサービスも含め見直しを行い、より柔軟かつ効率的な体制を構築し、安定した運営を目指してまいります。また同時に、人材育成と職場環境の整備を行ってまいります。

施設サービスでは、待機者の減少に対する対策を講ずるとともに、老朽化する建物設備の更新によるご利用者の生活環境の改善、ケアプランに沿ったサービスの提供と記録の充実を図りサービスの質の向上に繋げてまいります。また近々の課題として、安定した食事提供体制を構築してまいります。

在宅サービスにおいては、サービスの質の向上とともに、総合事業を踏まえご利用者等のニーズにあった事業展開を行ってまいります。

この地域で安心して生活できるよう、社会福祉法人に求められる社会貢献も念頭に置き、地域包括支援センターとも連携をし、地域包括ケアの構築に向けた取り組みを継続してまいります。そのために地域やご利用者のニーズ把握に努め、地域の特色に即したサービスを創出していきたいと考えています。

今後皆様にはご理解、ご協力をお願い致します。

土肥ホーム 施設長  
戸田デイサービスセンターセンター長 木下 高次

## 土肥ホームの星

質問① 福祉の仕事をするきっかけは何でしたか？

私は大学在学中から長年の趣味が高じて某出版社で業界新聞の編集に携わってききましたが、平成11年に地元である土肥へ戻ってきました。その際に縁があったのが福祉の仕事であり、土肥ホームでした。大学では福祉専攻課程もありましたが、違う課程を履修したため、まったく知識のない状態で就職し、働きながら勉強することになりました。当時はさほど深く考えずに、勢いだけで飛び込んでしまったという感じでしたが、今でも福祉の仕事が続けられていることを考えると、意外とあっているのかもしれないですね。

質問② 「相談業務」の仕事をしていて良かった事はありますか？

就職後は土肥と戸田の在宅部門で働きながら、今年の1月から入所部門へ異動し、生活相談員として働いています。ご家族様からは、家では介護できないので、せめて自宅の近くの土肥ホームで暮らしたい、とのご相談を受けることがあります。地元が好きで、地元に戻った私が、地元で暮らしたいとの皆様のご相談に関われることに感謝し、これからも頑張っていきたいと思っています。

質問③ 土肥・戸田で仕事をさせていただきましたが地元土肥に対する熱い想いを教えてください。

私が地元に戻ったきっかけは転職でしたが、理由の一つには趣味の釣りが身近にできる環境がありました。家から数十分で釣りに行けて、ちょっとした空き時間にも釣りができる。尚且、職場にも近いという最高の環境です。地元で暮らしていると、顔馴染みの方々も多く、何かと助けられることもあります。これからも土肥ホームでの業務も含めて、少しでも地元貢献し、地元で暮らしていきたいと思っています。



植松 誉  
土肥ホーム  
平成11年11月入社

## 第2回研修報告

平成28年2月7日(日) 生活支援技術研修会に参加してきました。研修には講師に筑波大学名誉教授紙屋克子先生を招き、土肥ホームにて研修を行いました。

研修の内容は、講義「ナーシングメカニクスに基づく生活支援技術とはー理論と実践ー」の後、ほぼ1日演習を行いました。演習の内容としては、ご利用者の安楽を目的とした技術、寝たきりからの早期離床、生活自立の促進、筋力低下の防止、バランスボールを活用したエクササイズ、スライディングシートの活用方法、介護負担の軽減など、ご利用者の自立の促進と介護負担の軽減を目的とした研修でした。

中でもバランスボールを活用したエクササイズでは、ご利用者への負担が少なく、しかもリハビリの効果があり、バランスボールの使用方法によっては、腸の動きを促し、便秘が解消される。またスライディングシートの活用方法では今まで私たちが使用してきた方法に加え、新たな使用方法を教えてくださいました。

今回の研修を受け、私たち特養で働く者として、得る物が多く、とても参考になりました。今後ご利用者がより自立した生活が送れるよう、また介護する側としても今回の研修を活かし、介護の負担軽減が図れれば、と思います。

特養 大石 亮太郎





# 日常のひとこま

戸田デイサービス

～クラフト編～ Part 2

日常のひとこま～クラフト編～Part2を紹介することができました。2ヶ月間かけてご利用者と一緒に「神輿～戸田バージョン～」を制作しました。金色の神輿・戸田の名物高足ガニの飾り物が印象的な作品です。今回月刊DAYの作品コンテストに応募し、日々の作品作りの成果から入賞することができました。戸田デイサービス事務所に飾ってありますので、ぜひ見に来て下さい。

月刊DAY  
作品コンテスト  
入賞



神輿 ～戸田バージョン～

私は神輿の屋根と土台を作りました。毎日毎日金色の折り紙を貼り、一枚一枚隙間がでないように丁寧に貼りました。やはり・・・綺麗に貼るコツは隙間が出ないようにすることかな。大きなダンボールだったので、やりがいがあり貼っている時には夢中で時間を忘れていました。もう94歳になりますが、次の作品も頑張ってください。今回はほんとに嬉しかったです。



## 何で高足ガニ・・・？

神輿の飾りは何が良いですか？の職員の質問に対して、あるご利用者より「戸田の名物高足ガニが良い」との声がありました。この声がかっかけて皆様が賛同して決まりました。本物の高足ガニの甲羅を使用していることが一つの魅力です。



長島うめ様

## 新人紹介

主肥デイサービス



介護職員

高橋 明子

今までの仕事と全く違い、緊張の連続の日々です。早くご利用者の顔と名前を覚え、お役に立てる様に頑張りたいと思います。

特 養



看護職員

新村 泰宏

こんにちは。私は安心して安全に食事ができるように日々学ぶようにしています。ご利用者が安全に食事をし笑顔が見られる様、援助に勤めたいと思います。

主肥ホーム厨房



調理職員

大川 郁代

初めての仕事で厨房のスタッフの方々にわからない事を聞きながら、早く仕事を覚えていきたいと思えます。よろしくお願いします。

特 養



介護職員

氏原 久美

入社したばかりですが、仕事を少しずつ覚えていき、ご利用者と毎日楽しく過ごしていきたいです。これから宜しくお願いします。

サポ ー ト



労務員

佐藤 公也

先輩方にいろいろ教えてもらい、ご利用者が快適で楽しく過ごすことができるよう努力していきたいと思えます。よろしくお願いします。

戸田デイサービス

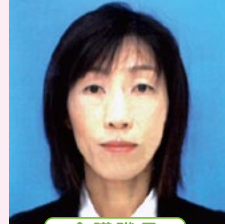


介護職員

小浦 裕子

「ここに来ると元気をもらえる」と言われるよう明るく元気にいつも笑顔で頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。

菜の花ホーム



介護職員

山田 富江

グループホームでの仕事は初めてですが、皆様に支えていただきながら日々、奮闘しています。よろしくお願いします。

菜の花ホーム



介護職員

山田 節子

戦争という苛酷な時代を生きた人達に、寄り添いながら仕事ができる事が嬉しいです。温かい職場にも感謝しております。

